

患者さんからの お便り

大平 夏江さん

看護の縁

千秋病院のひまわり病棟（慢性期）に4年間入院しました。今年の夏、看護大学生2人が実習に来ました。笑顔で落ち着いた表情の大学4年生の

実習生に、私は田舎の中学校を卒業した遠い自分を思い出していました。

私は、田舎の中学校を卒業し、愛知県で看護師になり、市立病院に48年間勤務しました。34歳で子育てをしながら、再度の学びで国家試験に挑戦することに、職場の上司の配慮で実習を受けました。3年間の学生生活の経験で、看護の奥深さに改めて心



大平さんを囲んで

た。34歳で子育てをしながら、再度の学びで国家試験に挑戦することに、職場の上司の配慮で実習を受けました。3年間の学生生活の経験で、看護の奥深さに改めて心

家族介護のためのハートフルケアセミナー

最期について考える機会に

一宮市地域包括支援センターまちなか

9月28日、「家庭介護のためのハートフルケアセミナー」を開催しました。前半は「考えてみませんか？人生の最後に食べたいもの」をテーマにア



ドバンス・ケア・プランニング（ACP）について講演会を行いました。地域のケアマネジャーと訪問看護師さんからの講義で、医療と介護の両面からACPを考える機会となりました。実際に在宅で看取りに関わり、チームで連携して支援を行なった事例が紹介されました。ボランティアとして手伝いながら受講した看護学生や参加者から「看取りの時の本人、家族の心

を打たれました。

子どもの頃からの趣味で、習字が好きで練習していました。看護師になってから書道家に師事し、文字と墨に親しみ展覽会で評価をいただけるまでになりました。60歳で定年退職、嘱託看護師として働き、69歳で難病の「視神経・脊髄炎」を発症し退職しました。

大変感激してくれたのが印象的でした。前日、実習生2人が「どんなお花が好きですか？」と聞いてきました。私は「ニオイバンマツリ」と答えました。すると実習生1人が「ニオイバンマツリって知ってる？」と小さい声で話しているのが聞こえました。



ニオイバンマツリ

実習生2人との「出会い」は、私の生きがいとなりました。その日は2週目の最終日で、コミュニケーションの時間が1時間とてありました。実習生2人とも共通の趣味が書道で、私がハリハビで始めた書道、塗り絵の作品集を紹介しました。

私が「ニオイがバンバンニオウって覚えるといよ」と教えると、休憩時間にインターネットで調べて早速実習生2人は「絵」を描いてくれてい

私は全身麻痺でしたが、今では筆を持つことができ、書道や塗り絵を楽しんでいます。私が、どんな状況や、どんな立場に置かれていても少し

でもお役に立てれるようにこれまでの経験を生かして頑張っていきたいと思えます。今回の実習を通して自己肯定感を得ることができ、これからの生きる糧になれると思っています。

病棟のギャラリィに飾っていた塗り絵の作品は、実習生2人の元に、封書で郵送しました。その中に「縁」の書を同封して贈りました。

実習生2人に「翔」という字を書きました。大きな羽を広げて空高く羽ばたいてほしいという思いでした。実習での「出会い」が、運命の「縁」(えん)でした。

院内多職種事例研究会

医療・介護・福祉の連携を考える

千秋病院介護保険サービスセンター 谷 佐詠子

9月20日、千秋と岩倉の介護保険サービスセンター合同企画「院内多職種事例研究会」を行いました。

自宅に帰りたい希望があっても病気の心配で諦めている患者さんやご家族

族に対し、医療・介護・福祉職が互いに結び付き連携を深めることで希望をかなえることができるのではと考え企画しました。

尾張健康友会グループの20部署から24名の職員が参加し、多職種グループ

「食欲低下は薬の副作用のことがあるから主治医に相談してみようか」「訪問診療と訪問看護を利用すれば医療的な管理も自宅で行えるのでは」「退院する前に家族と関係者で何かあった時にどう動けばいいのか話しかっておくと不安が減るのでは」「電動ベッドや手すりを使えば介護しや

すいし、本人も動きやすいなど本人の自宅退院の希望を叶える前向きな意見が交わされました。終了後のアンケートでは、「ご本人の、『自宅に帰りたい』思いを実現するための方法をいろいろ

と学べた」「薬剤師、栄養士、病院看護師等の視点の話が聞けた」「ケアマネジャーが在宅でどのような連携を取っているのかわかってよかった」と前向きな感想が寄せられました。互いの役割を把握することで、コミュニケーションがとりやすくなり

改悪阻止にむけた皆さんの声を署名で集め、大きな歯止めとしていきましよう。署名にご協力ください。

※署名用紙は千秋病院外来に設置しています。



認知症カフェ開催のお知らせ

- 日時 12月9日(土) 13:30~15:30
 - 場所 介護老人保健施設ちあき1階研修室
 - 参加対象者 認知症について興味のある方・ご自宅で認知症の家族を介護している方など
 - 内容 認知症についての基礎講座、対応方法、認知症予防体操など、みなさんとコーヒーを飲みながら楽しく過ごしましょう。
 - 参加費 無料
- 参加希望の方は老健ちあき(日比野・白石)まで電話またはEメールでお申し込みください。☎0586-76-8100
Eメール roken@chiaki.com

介護保険制度の改善、 介護従事者の処遇改善を 求める請願署名

ご協力ください

介護保険制度は施行23年が経過しました。近年制度改善が続いており、必要なサービスを利用できない実態が広がっています。

行き届いた介護を実現するためには、社会保障費を大幅に増やし、介護保険制度の抜本改善、介護従事者の大幅な処遇改善と増員を図ることが何よりも必要です。

介護事業所では、深刻な人手不足と低い介護報酬の下での経営難が続いています。

改悪阻止にむけた皆さんの声を署名で集め、大きな歯止めとしていきましよう。署名にご協力ください。

※署名用紙は千秋病院外来に設置しています。